



楽 楽

広報担当：近藤

<http://www.asahikonsei.com/>

練習スケジュール

月／日		会 場	時 間	備 考
8 月	10 日 (土)	旭丘公民館	19:00～21:00	
	24 日 (土)	〃	〃	ヴォイトレ (アルト対象)
	31 日 (土)	〃	〃	
9 月	7 日 (土)	瀬戸市文化センター リハーサル (19:10 第 1 リハーサル室前集合)		
	8 日 (日)	第 29 回瀬戸合唱フェスティバル (本番)		
	14 日 (土)	旭丘公民館	19:00～21:00	
	22 日 (日)	〃	〃	
	29 日 (日)	〃	〃	
10 月	5 日 (土)	〃	〃	
	12 日 (土)	〃	〃	
	19 日 (土)	中央公民館 305 音楽室	〃	
	26 日 (土)	旭丘公民館	〃	
11 月	2 日 (土)	〃	〃	
	10 日 (日)	〃	10:00～12:00	尾張旭市民音楽祭※
	16 日 (土)	〃	19:00～21:00	
	23 日 (土)	〃	〃	
	30 日 (土)	〃	〃	



◆瀬戸合唱フェスティバルのお知らせ

9 月 7 日 (土) 【リハーサル】

19:10 第 1 リハーサル室前集合
 19:20～19:50 第 1 リハ室で練習
 20:00～20:30 舞台上でリハーサル
 20:30～21:00 第 1 リハ室で練習

9 月 8 日 (日) 【本番】

9:20 集合 1 リハーサル室前
 9:30～10:00 発声・練習
 11:55 本番
 13:10 全員合唱・。
 「ふるさと」「花は咲く」

- ・衣 装 男女とも上は白色ベース (多少の柄有 OK) 袖の長さ自由のシャツ、Tシャツ、ポロシャツ、ブラウス、カットソー等。
下は丈長パンツ、Gパン OK、色は黒以外。
- ・控 室 女性 リハーサル室 1
男性 リハーサル室 2
- ・人退場 客席より舞台へ、演奏後は上手へ退場

★突撃インタビュー★

**7月に入団されましたソプラノの藤田邦江さんです。
団のホームページをご覧になったのがご入団のきっかけ
だそうです、ソプラノがぐっとにぎやかになりました！。**



《自己紹介をお願いします》

瀬戸の井戸金町に住んでいます。静かな良い处です。

生まれ育ちましたのは名古屋です。名東区に住んでいましたが、その頃は家の周りは田んぼに囲まれていて、小川にはザリガニやどじょうなどがいました。夏になるとわらび餅屋さんが来て、ウエハースのような食べれる器にわらび餅をのせてくれたのを覚えています。その後、千種区に引っ越しました。近くにユニーク代田橋店（現在はアピタ）が出来、そこのパン屋さんでアルバイトをしたりしました。中森明菜や松田聖子に憧れて髪型を似せたりしましたが、似ても似つきませんでした。

あれから30年近く経ち、体重は15Kgも増加し、趣味は「食べ歩き」と言う裏で、ダイエットに励む毎日です。

《合唱以外のご趣味は？》

「食べ歩き」と「カラオケ」です。美味しそうなお店を見つけると、すぐ食べに行きます。味も大事ですが、おしゃれな雰囲気のお店が好きです。

カラオケは浜崎あゆみと中森明菜が大好きです。先日は「見上げてごらん」と「糸」も歌って来ました。「永訣の朝」も検索してみましたが、さすがにカラオケにはありませんでした（笑）。仕事の休みが水、日曜日ですので、水曜日の午前中でしたら、お誘い「OK！」です。

《合唱のご経験は？》

合唱の経験はなくて申し訳ありません。声の出し方はこれでいいのかしら？ 声の大きさは大丈夫？とオドオドしながら歌っております。自信のないところは小さな声で歌って、周りの方々の歌い方などを聞いています。



《ご入団のきっかけは？》

歌が大好きで、カラオケでもヴォイストレーニングでも、何でもいから「歌を歌いたい！」と思っていましたところ、ホームページでこの合唱団を知りました。土曜日の夜7時からの練習というのが、私にぴったりで、入団を決めました。

《皆さんにひとこと》

見学に伺った時、ハーモニーを奏でる素晴らしさに感動しました。最初は、「楽しく歌えればいいや。」と思っていましたが、今は上手になりたい気持ちでいっぱいです。練習する時間の確保が難しいので、台所で洗い物をしながら練習しています。夢中になって歌っていたら、知らぬ間に洗い物が終わっているという感じです。皆さま、どうかよろしく願いいたします。

《ソプラノに藤田さんがおふたりになりました。ダブル藤田さんのうち美左紀さんの方は「みさきさん」、藤田邦江さんの方は「くにえちゃん」と「呼んでくださいね。」とのことです。(*^_^*)植村》

ミサについて

楽楽194号掲載のキリエ（憐れみの賛歌）グローリア（栄光の賛歌）に続いて今回はクレド（信仰宣言）とについて歌詞と訳を紹介します
サンクトゥス／ベネディクトゥスとアニュス・デイについてはこの次に。

Credo(信じる) **信仰宣言**

【ことばの典礼】において、聖書朗読のあと、司祭による説教に続いて唱えられる。まず神への信仰が確認される。ついで神の子であるキリストへの信仰を確認し、キリストが地上に下って人になったこと(受肉)、十字架につけられたこと(受難)、三日目によみがえったこと(復活)が確認される。三番目に、神の現われである聖霊への信仰を確認し、教会と洗礼の意義の承認、死後の復活の待望を表明する。最初の一行は先唱者が唱え、会衆は二行目から唱えるので、しばしば二行目から作曲される。

Credo in unum Deum, Patrem omnipotentem,	私は信じる、唯一の神を、
信ずる ～を 唯一の 神を, 父を 全能の、	全能の父を
Factorem coeli et terrae, visibilium omnium et invisibilium.	天と地、見える物、見えない
造る人を 天を と 地を, 見える物を 全ての と 見えない物を.	物すべての造り主を。
Et in unum Dominum,	そして(私は信じる)、
そして ～を 唯一の 主を,	唯一の主を、
Jesum Christum, Filium Dei unigenitum,	イエス・キリストを、
イエス キリストを, 子を 神の 唯一の、	神の御ひとり子を、
et ex Patre natum ante omnia saecula.	そして、よろず世より先に
そして ～から 父 誕生を ～の前に 全ての 世代.	父より生まれたことを。
Deum de Deo, lumen de lumine,	神よりの神を、
神を ～よりの 神, 光を ～よりの 光,	光よりの光を、
Deum verum de Deo vero, genitum, non factum,	まことの神よりの、まことの神を、
神を 真実の ～よりの 神 真実の, 誕生を, でない 造られたことを	造られたのではなく、
	まれたのだということを、
Consubstantialem Patri, per quem omnia facta sunt.	全てを造った父と
同体であることを 父に, ～によって ～の人 全てが 造られた.	一体であることを。
Qui propter nos homines et propter nostram salutem	主は私たち人類のため、その人
私たち 人間 と ～のために 我たちの 救済	また私たちの救いのために
Descendit de coelis.	天よりくだった、
降りた ～から 天.	
Et incarnatus est de Spiritu Sancto	そして聖霊によりて、
そして 肉体化された ～によって 霊 聖なる	
ex Maria Virgine, et homo factus est.	処女マリアからみ体を受け、
～から マリア 処女の, そして 人が 造られた.	人になられた。
Crucifixus etiam pro nobis	ポンチオ・ピラトのもとで
十字架につけられた さらに ～のために 私たち	さらに私たちのために
sub Pontio Pilato, passus et sepultus est.	十字架につけられ、苦しみを受け、
の下で ポンチオ ピラト, 苦しめられた そして 埋葬された.	葬られた。

Et resurrexit tertia die, secundum Scripturas.
そして 復活した 第三の 日に、に従って 書物(聖書)。

Et ascendit in coelum, sedet ad dexteram Dei Patris,
そして 上った ～に 天、 座る ～に 右 神の 父の、
et iterum venturus est cum gloria,
そして 再び 来ようとする ～とともに 栄光、

Judicare vivos et mortuos,
裁きに 生けるものたちを と 死んだものたちを、
cujus regni non erit finis.
その人の 国の ない であるだろう 終末。

Et in Spiritum Sanctum, Dominum et vivificantem,
そして ～を 霊を 聖なる、 主を そして 生命を与える。
qui ex Patre Filoque procedit.
その物は ～から 父から ～と子から 現われる。

Qui cum Patre et Filio simul
その物は ～とともに 父 と 子 同時に
adoratur et conglorificatur:
礼拝される そして 讃えられる:

qui locutus est per Prophetas
その物は 話された によって 預言者。

Et unam, sanctam, catholicam et apostolicam Ecclesiam.
そして 唯一の、聖なる、 公の また 使徒の 教会を
Confiteor unum baptisma in remissionem peccatorum.
(私は)承認する 唯一の 洗礼を ～

Et exspecto resurrectionem mortuorum,
そして (私は)待ち望む 復活を 死者の、
et vitam ventri saeculi.
また 生命を 将来の 世代。

Amen.

まことにまことに。

そして聖書に従って
三日目によみがえり、
天にのぼって、父なる
神の右に座られている。
そして栄光のうちに再び

生ける人々と死せる人々を
裁きに来るであろう。
主の国の終わることは
ないであろう。

そして(私は信じる)、聖なる、
主なる、生命を与える霊を。
それは父と子より出る。

父と子とともに

拝まれ、あがめられる。

それはまた預言者によって
語られた。

そして(私は信じる)、ひとつの、
聖なる、公の、また使徒の教会を
私は承認する、罪のゆるしの
ための唯一の洗礼を
そして待ち望む、
死者の復活と
来世の生命を。

そうでありますように。

